

## モッコのデザイン | しあわせはこぶ旅 モッコが 復興を歩む東北から TOKYO へ



沢則行さんによるデザイン

脚本家・宮藤官九郎さんが命名したモッコのデザインは、岩手・宮城・福島の子どもたちとクリエイターたちによるワークショップで創りあげられました。

まず、子どもたちが小説家・又吉直樹さん作の「モッコの物語」を聞いて、その姿をイメージ。

集まった子ども達のデザインをもとに、絵本作家 荒井良二さんがベースデザインを作成し、世界で活躍する人形劇師 沢則行さんが一つの作品に昇華させました。